

53

# OJBひろば

OGAKI JUNIOR BOARD

第53年度第11号  
一般社団法人大垣青年重役会  
令和元年6月25日発行  
<http://www.ojb1966.com>

53年度  
スローガン

## 夢をカタチにしよう

# 研 修 旅 行

開催日：令和元年6月21日（金）～22日（土）  
場 所：宮城県仙台市及び周辺自治体  
参加者：32名（特別会員3名、同伴者1名を含む）

### アイリスオーヤマ株式会社 角田工場



大山健太郎会長にご講演頂くという、大変貴重な機会に恵まれました。10年先を見据える経営、機能ではなく使い方を変える製品開発、そして、自社生産を貫くモノづくりについてお話し頂きました。



挨拶をする川瀬会長



お礼を述べる近沢副会長



大山健太郎会長のご講演の後に、製造工程の大半をロボットが行う角田工場を見学しました。





## 宮城県名取市関上地区



名取市の東日本大震災慰霊碑建立を訪れ、献花及び黙祷を行いました。  
この慰霊碑の高さは8.4mであり、この地に到達した津波の高さと同じです。  
関上地区では復興はまだまだ進んでいないという印象です。  
震災の動画を視聴して津波の恐ろしさを再認識させられたため、震災の記憶を風化させず、今後起こりうる大災害への備えの必要性を今一度心に刻み込みました。



セリ鍋、牛タンを中心とした郷土料理に舌鼓を打ちつつ、本日の研修を振り返りながら語り合いました。



今年度で卒業する岸上会員に乾杯のご発声をしていただきました。



今年度で卒業する石山会員に中締め挨拶をしていただきました。

# 仙台城址 伊達政宗騎馬像



## 松島海岸 瑞巖寺



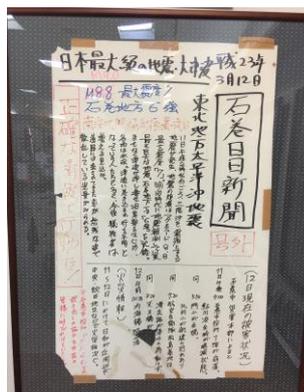
伊達政宗公のゆかりの寺である国宝の瑞巖寺を見学しました。ここにも震災の爪痕が残っており、特に津波の被害が顕著です。史跡を巡り教養を深めることも、経営者にとって大切な研修です。

## 石ノ森漫画館



童心に帰りつつ、日本の文化を学びました。写真中の色紙には、震災からの復興への祈りが込められています。

## 石巻ニューゼ



震災時の「手書きの壁新聞」を拝見し、震災直後の状況を学びました。

研修旅行に参加の皆様の感想文は、7月25日発行の第12号に掲載いたします。

## 四季の会



場 所：駅前にしき  
日 付：5月24日  
参加者：13名

## お知らせ

### 7月例会

と き：令和元年7月9日（火）

18：00～21：00

と ころ：大垣フォーラムホテル

講 師：47都道府県再生プロデューサー

安田 久 先生

演 題：「失敗する経営者・成功する経営者  
～倒産から学ぶ経営学～」

※開始時間が通常よりも30分早くなっています。お気を付けてください。

※第53年度の7月例会は、会員企業の関係者の方にもご参加いただくことが可能です。詳しくは役員までお問い合わせください。

### 7月例会講師を囲む会

と き：令和元年7月9日（火）

21：30～23：30

と ころ：和菜台所 がぶや

大垣市禾森町5-75

会 費：4,000円

### 第53年度会員親睦会のご案内

今年度も会員親睦会を開催いたします。  
題して、『祭りだよ！全員集合！！』です。

日時：令和元年7月20日（土） 15時～18時

場所：大垣青年の家

岐阜県大垣市見取町1丁目13番地1

会費：会員 5,000円

配偶者・お子様 ご招待

内容：①屋台！

②流しそうめん！

③UFOキャッチャー！

以上の3つの企画を用意しております。

会員全体で行う親睦会にしたいと思っておりますので、会員皆様の参加、ご協力を仰げればと思っております。お時間のある方は、準備などにもご協力をお願いします。